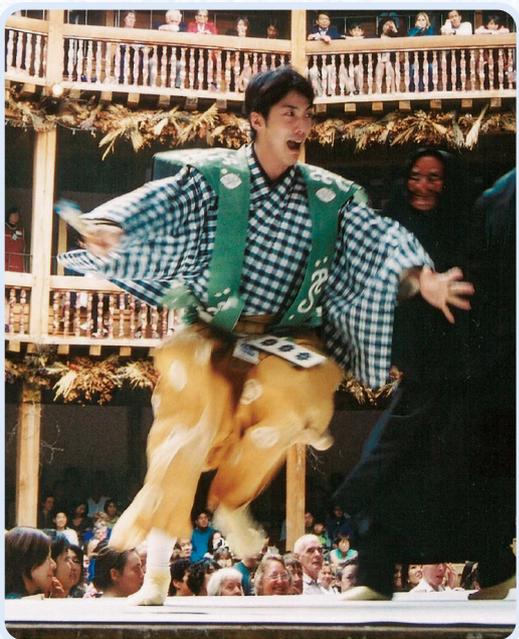


20

狂言師の「僕」は三歳の時、子猿役で初舞台を踏みました。
野村萬齋物語

狂言師の「僕」は三歳の時、子猿役で初舞台を踏みました。狂言を教えるのは父です。小学校へ上がる頃は、遊びに行けなくなるので稽古がイヤでした。しかし、十七歳の時に狂言師になる決心をしました。この年に『三番叟』を初演したこと、映画『乱』に出演したこと、祖父の狂言について書かれた評論を読んだことで心が決まったのです。



僕 (野村萬齋さん)

